

介護老人保健施設 ケアセンター八潮

わたぼうし

秋っこ祭り開催



10月に秋っこ祭りを開催しました。本年度もコロナ対策により各階に分かれて行いました。各階とも職員手作りの飾り付けを行いました。当日はゲームを遊び、美味しいおやつを食べて楽しく過ごしておりました。写真も利用者様の笑顔でいっぱいでした！

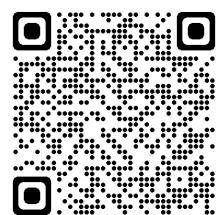
介護保険事業者番号 1151080019

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根1184-4

TEL 048-998-2220

ホームページアドレス <http://www.cc-yashio.jp>

広報誌がホームページに掲載されております。是非、ご覧ください。



～入所～

10月19日に1階で、20日に2階で、21日に3階で開催しました。今年の出し物には的当て、輪投げ、ワニワニパニック（出てくるワニを叩くゲーム）、魚釣りゲーム（魚の絵に磁石をつけ、割り箸で作った竿で釣るゲーム）をしました。また、職員が神輿を担いだり、大きな箱から出ている紐を1本選んで引っ張るとお菓子（駄菓子やチョコバナナ、じゃがバターなど）が出てくるゲームもしました。



おやつはこの景品で、皆さま「美味しい、美味しい」と楽しまれていました。飲み物にはお茶やジュースに加え、当施設のイベントとしては久しぶりにノンアルコールビールも提供させて頂きました。久しぶりの喉越しの感覚に喜ばれている方が多くおられ、たくさんの笑顔を見ることができました。

コロナ禍以前はご近所の方々や、民謡やダンスなどの市民サークル団体の方々にも模擬店や出し物にたくさんのお力添えをいただいていた。



来年はどのような祭りになるかはまだまだ未定ですが、利用者様に楽しんでいただけるよう全力で取り組んでまいります！

3階 入浴形式について



10月より3階でも個別入浴を開始しました。

午前中だけでなく午後にも入浴時間を設けたことで、以前と比べてゆっくりと入浴していただけるようになり、利用者様からは「とても気持ちがいい」「前よりゆっくりお風呂に入れて嬉しい」等、ご好評を頂いております。

また、入浴剤もラベンダー・ゆず・森林浴の3種類から選択していただき、香りも楽しんでいただいております。個別入浴を行うことで、お一人お一人とゆっくりコミュニケーションを図ることができ、表情や入浴の様子を伺うことが出来るため、より安全に入浴していただけるようになりました。

今後も入浴の時間を安全に楽しんでいただけるよう努めてまいります。

通所リハビリ（デイケア）

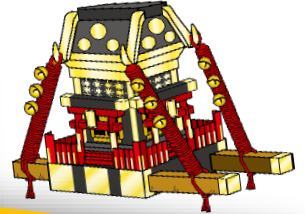
秋っこ祭り



何が出るかな～？



※変装した職員です



一緒に踊りました



10月11日から16日の6日間、通所フロアにて「秋っこ祭り」を開催しました。

11日から13日は上の写真にあるように駄菓子釣りをを行い、利用者様は箱に入ったお菓子（チョコレートや駄菓子（ふがし）など）を釣り上げました。みなさん笑顔で楽しまれていました。後半の3日間は、去年に引き続き「何がでるかな？ボックス」を使い、スナック菓子や駄菓子などを引き当てました。利用者様はお菓子を見て「子供の頃が懐かしい」「好きな物だから嬉しい」とのお声を頂きました。お祭りの途中、どこからともなくやって来た「おばあちゃん？（職員による変装です）」が登場しました。利用者様のおやつを盗ろうとしたり、駄菓子釣りでは割り込みしてゲームに参加しようとしたりと悪ふざけしていましたが、利用者様は大爆笑でした！

最後は、「東京音頭」「炭坑節」を職員が見本で踊り、利用者様は思わず手を動かしていました。コロナ禍でイベントも制限された中、笑顔のあふれる一週間になりました。

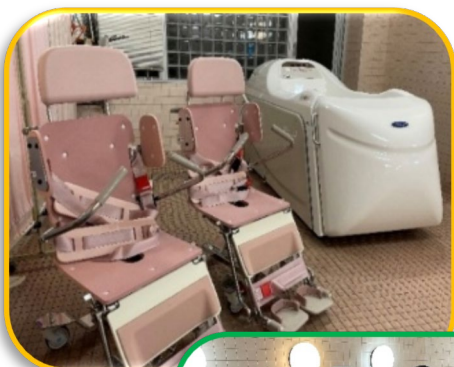
お知らせ：「機械浴」について

10月8日より通所フロアが使用している「機械浴」が新しくなりました。

機械浴とは、座位の保持が難しい方、身体の麻痺による一般浴槽での入浴が難しい方が、専用の椅子に乗ったまま入浴出来るものです。新しい機械浴は今までと違い、利用者様と職員が向かい合いながらの入浴になり、入浴中の会話がよりしやすくなりました。

また、扉の開閉が自動になったことや入浴時間の表示など新機能がたくさん搭載されています。

入浴された利用者様からは、「新しいお風呂で気持ちいい」と喜ばれる声もある一方「今までと頭の向きが違うから外が気になる」と心配される声も聞かれました。





施設の薬局！薬剤師さんのご紹介



ケアセンター八潮では現在3名の薬剤師さんが働いています。今回はその3名：森田さん、河野さん、関口さんの仕事を紹介したいと思います。

仕事中的の様子を見せて頂きながら当施設での仕事内容のインタビューを行いました。

薬剤師の森田さん・河野さん・関口さんにインタビュー☆

Q・ここに来る前はどこで働いていましたか？

- A・内科の病院で働いていました。(森)
- ・リハビリ病院で働いていました。(河)
 - ・保険薬局で働いていました。(関)

Q・仕事を始めたきっかけは？

- A・身内に医療従事者がいたら便利だろうなと思い
薬剤師になりました。(森)
- ・身内に医療従事者が多かったので自然と。(河)
 - ・国家資格が取れる理系大学の出だから。(関)

Q・仕事へのやりがいは何ですか？

- A・定期処方が完成した時、充実感があります。(森)
- ・医療チームの一員として患者様の治療に携われる事。(河)
 - ・地域の高齢者に奉仕できる事。(関)



森田さん



河野さん



関口さん

薬剤師の主な仕事内容

主に入所されている利用者様に携わっています。

日常的に服薬する医薬品を医師の処方に基づいて調剤することが主な仕事ですが、利用者様が風邪を引いたときに服用する薬や皮膚疾患や保湿などに使用する軟膏の調剤も行っています。

例として右下の写真の道具は軟膏板と軟膏ヘラといい、軟膏2種類を混合させるときに使用しています。中には固い軟膏もあり混ぜるのに力が必要なものもあります。

また日々ジェネリックなど新しい医薬品が出てきています。利用者様に医薬品を有効に、かつ安全に使用していただくために医薬品メーカーからの情報収集なども定期的に行っています。

病院受診され利用者様の体調に合わせて処方される薬も変わります。その変更にも対応し、必要に応じて当施設の医師に情報を提供し利用者様の心身の安全を守っています。



行事予定

12月の予定では現在、
デイや各フロアでクリスマス会を予定しています♪

